

記載例

第1号様式（第5条関係）

私立高等学校学費助成金支給申請書

令和〇年〇月〇日

（宛先）上越市長

押印は不要です。

申請者 郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 上越市下門前1770

（保護者）氏 名 上越 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

次のとおり令和7年度の学費助成金の支給を申請します。

平日の日中に連絡の取れる電話番号を記入してください。

1 対象生徒

学校名	学年・組	氏 名
〇〇〇〇 高等学校	〇 年 〇 組	（フリガナ）ジョウエツ ハナコ
		上越 花子

2 申請額 〇〇〇〇円

不明な場合は、記載不要です。

3 保護者の課税等の状況（該当する番号を○印で囲むこと。）

- (1) 生活保護法の規定による被保護世帯（保護の停止世帯を含む。）である。
- (2) 地方税法の規定による市町村民税が非課税の世帯である。
- (3) 市町村民税の所得割が非課税の世帯である。
- (4) 算定基準額（父母及び学費を負担している人の合計額で、私立高等学校に在学している生徒が2人以上ある場合は、当該基準額をその生徒数で割った額。以下同じ。）が51,300円未満である。
- (5) 算定基準額が51,300円以上88,999円未満である。
- (6) 算定基準額が88,999円以上154,500円未満である。
- (7) 算定基準額が154,500円以上304,200円未満である。

不明な場合は、記載不要です。

4 家族構成等（本人、父、母、その他の順で記載してください。）

生徒との続柄	氏 名 (生年月日)	令和7年1月1日 現在の住所	職業又は 在学学校名	算定基準額
生徒本人	上越 花子 (H〇年〇月〇日生)	上越市下門前1770	〇〇〇〇 高等学校	0 円

生徒との続柄	氏 名 (生年月日)	令和7年1月1日 現在の住所	職業又は 在学学校名	算定基準額
父	上越 太郎 (S〇年〇月〇日生)	同上	会社員	45,600 円
母	上越 正子 (S〇年〇月〇日生)	同上	公務員	34,500 円
姉	上越 桜子 (H〇年〇月〇日生)	同上	大学生	0 円
弟	上越 次郎 (H〇年〇月〇日生)	同上	△△△△高校	0 円
	私立高等学校に在学している兄弟姉妹がいる場合は、 算定基準額の計算に影響しますので、必ず学校名を記入してください。			円

5 個人情報の取扱いに関する同意

同意する場合は、忘れずにチェックしてください。

☐にレ点を記入してください。



助成金の支給の可否の審査のため、教育総務課の職員が生徒本人及び保護者の地方税関係情報を取得し、又は市民税の課税台帳を閲覧すること、並びに生活保護の実施状況及び高等学校に学費の納付状況を確認することについて同意します。

※ 同意しない場合又は本市が保有する情報で確認できない場合は、市町村民税の課税証明書を添付してください。

6 振込口座（必ず申請者の口座情報を記入してください。）

金融機関名	〇〇〇銀行	支 店 名	〇〇〇〇支店						
預 金 種 目	普 通 ・ 当 座	口 座 番 号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	ジョウエツ タロウ								
口 座 名 義	上越 太郎								

※ 通帳の写し等の振込口座を確認できる書類を添付してください。

※申請者と口座名義人は同一人としてください。

※口座名義のフリガナを必ず記入してください。

※ゆうちょ銀行を指定する場合は、記号番号ではなく支店名・口座番号を記入してください。

(例)ゆうちょ銀行 一二八支店 口座番号 0000000

※誤って記入した場合は、修正液、修正ペン等は使用せず、訂正箇所に二重線を引き、訂正印を押してください。